



「品質月間特集」

品質に妥協を許さぬものづくり、届ける安心 高まる信頼
プライムアースEVエネルギー株式会社

当社は1996年の設立以来、ハイブリッド自動車・電気自動車の基幹部品である電源システムの開発・生産を通して「地球環境の維持向上」と「省エネルギー社会の実現」に貢献すべく取り組んでいます。

お客様の「地球環境の保護」・「エネルギー問題の解決」への関心は年々高まり、ハイブリッド自動車のニーズも拡大の一途を遂げ、おかげさまで、ハイブリッド自動車用バッテリーで累計800万台の出荷をしてきました。

当社の主力製品であるニッケル水素蓄電池も、性能の向上やコストの低減が進み、まだまだ根強い需要があるため、更なる品質向上に向け取り組んでいます。一方、次世代のリチウムイオン蓄電池につきましても、本格的な量産に向けた取り組みを開始しております。このように市場のお客様のご要望に応えるべく、より一層の品質向上に向け全社一丸となって取り組んでいます。

【製造月例報告会の様子】



「モノづくりはヒトづくり」を合言葉に、現場改善活動の一環である製造月例会に於いてはトップ自ら現地現物確認と作業員目線で改善の必要性を実感する場を設けています。また、小集団活動を通じたプロセス重視とチームワークの発揮で活気ある職場作りの展開と、腕を磨く、品質を極める「ものづくり競技会」の開催など年間カレンダーに落とし込み、計画的な推進で現場力職場力強化を図っています。



一人ひとりが品質意識をあらためて考える「品質川柳」を全社員より公募するなど、持ち場・立場でルールを順守し、「後工程はお客様」の意識を持ち、「品質は工程で作りこむ、すなわち自工程完結」に向けて、継続した活動に取り組んでいます。

【小集団活動風景】



【ものづくり競技会（測定）】

